

## 概 要

開催日時 / 令和7年10月26日（日）  
午前10時 ～ 午後0時30分

場所 / 草加市役所  
本庁舎8階災害対策室

出席者 / 委 員 10名（全員出席）  
事務局 総合政策課  
スポーツ振興課  
みどり公園課

## 次 第

### 1.開会

- (1) 委嘱式
- (2) 副市長あいさつ

### 2.第1回協議会

- (1) 委員紹介
- (2) 事務局紹介、関係課紹介
- (3) 会長・副会長の選任
- (4) 報告事項
  - ① 柿木・青柳エリアグランドデザインについて（総合政策課）
  - ② 市内のスポーツ施設について（スポーツ振興課）
  - ③ そうか公園リニューアルについて（みどり公園課）

### 3.その他

### 4.閉会

## 報告事項

## 報告内容

## 要旨

①

### 柿木・青柳エリア グランドデザイン について

(総合政策課)

1. 柿木・青柳エリアにおけるまちづくりの検討背景について
2. 柿木・青柳エリアにおけるまちづくりの検討体制
3. エリアデザイン会議で検討してきた内容
4. 柿木・青柳エリアデザイン会議を通じて見えてきた方向性



- 会議の各回の取組内容
- 核としてそうか公園が位置づけられていること
- Sceneでは「みどり」が該当

②

### 市内のスポーツ 施設について

(スポーツ振興課)

1. 草加市のスポーツについて
2. 草加市内のスポーツ施設等について
3. スポーツ推進地区について
4. そうか公園リニューアルに係るスポーツ施設の現況と課題
5. そうか公園スポーツ施設の利用状況について



- 市内のスポーツ環境
- スポーツ推進地区の概要説明
- そうか公園のスポーツ施設の概要

③

### そうか公園 リニューアルについて

(みどり公園課)

1. そうか公園協議会について
2. 草加市とそうか公園
3. そうか公園リニューアル事業について
4. そうか公園リニューアル基本構想について
5. 今後のスケジュール



- そうか公園の課題
- リニューアルの背景と目的
- 基本構想の構成

## 協議の内容（一部抜粋）

- 気候変動やヒートアイランド現象等の影響が継続または増幅するリスクがあることから、その点も考慮しながら、子どもが利用できるような公園となるために、自身も貢献したい。
- アクセスの問題や有料施設の予約が電話である等不便な点が改善されれば、草加でお金を消費する機会ができるのではないかと考えている。
- 例えば駐車場が不足しているのが不満であるとのアンケート結果があるようだが、駐車場をたくさん作るのではなく、自転車や徒歩で来ることができないから、車で来ているという可能性があるため、「不満」の原因が適切に特定できるような調査や、現在の課題をデジタル化で解決できると良いのではないかなと感じた。
- 草加市は、運動場もあまりないが、約9割が市街化されている。そうか公園があるエリアは緑が残っているエリアであり、この場所だからこそできることが何かあるのではないかなと感じた。
- 県南部の中心でもあるので、色々とアクセスしやすいエリアにもなり得る等、そうか公園がどのような役割を果たしていくのか、委員同士で協議していきたいと感じた。
- 5市1町で利用されているのであれば、グラウンドも5市1町で利用すれば良いのではないかと単純に思う。
- 欲しいものをつくるのではなくて、今あるものを有効活用していくという視点も大切だと思う。



## 協議の内容（一部抜粋）

- そうか公園は、家族構成やライフステージに応じて、遊具で遊ぶ、芝生広場でピクニックをする、ジョギングをする等、役割が変化している。ポイントごとで非常に重要な役割があると思っている。
- アクセス性の話が挙がったが、市内の小学生は、子どもだけで学区外には行けないという状況があるため、そうか公園であればいけるなどの環境ができればと思う。
- 市街地から離れているため、エリアで、作り上げていく必要があると感じた。
- 既存樹木の間伐を行わないといけないと思うが、コンセプトを決めて、例えば四季を通じて体感できる緑という視点が大事であると考えている。
- そうか公園を魅力あるものにして、多くの方に来ていただくことは大きなテーマであると思う。
- 世代を超えて、また障害の有無に関わらず色々な方たちに参加してもらい、来園してもらえるような公園にしていくことが大事だと思う。
- 来園した方々をどうやって結びつけるか、繋げるかという考え方が大事になるのではないかというふうに思っている。
- 防災を1つのテーマにすると色々な人が興味関心を示し、公園に来てくれるのではないかと思う。

## 協議の内容（一部抜粋）

- そうか公園は、非常に可能性があるが、総合公園としては、大きくないと思っている。全ての人が満足するような公園が何かという議論をする中で、色々な世代の方が欲しいものをただ盛り込めば良いというものではないと認識をしており、限られたスペースの中で、今後検討していきたい。
- グランドデザイン会議の中でも、多世代共生という言葉が挙がっており、色々な方が利用する公園であるため、全ての方に満足していただけるような公園にしたいと考えている。
- これまでのそうか公園というのは、イベント、花火大会の実施の他、スポーツ施設の利用を中心とした利用の仕方があったと思うが、コロナの後、公園を日常的に使用できるような場所としての価値に移ってきたのではないかなと最近は思っている。
- 日常的にそうか公園が利用してもらえるような場所にしていきたいなというふうに思っており、何か施設を加えるという視点もニーズによっては必要かもしれないが、今ある公園の中にある樹林や芝生広場等、ただいだけで、何となく幸福感を感じられるような場所、今あるものを活かすという視点ということがすごく大事なのではないかと思っている。
- 経年で公園の中の樹林がかなり大きく密になっている部分もあるので、思い切って伐採をすることで、空間が広げるという判断も時には必要になるのではないかなと思う。
- 皆さんからとても愛されている公園だと思うが、草加市民だけでなく、色々な地域の方も注目している公園だと思うので、草加の名前を冠にしているので、どこにでもある公園でなく、より一層、皆さんから愛される公園になってほしいと思った。